

平成24年度 事業報告書

自 平成24年1月4日
至 平成24年12月31日

- | | |
|--------------|---------|
| I 国際交流に関する事項 | 1頁～4頁 |
| II 登録に関する事項 | 5頁～10頁 |
| III 総務に関する事項 | 10頁～15頁 |



公益財団法人 **ジャパン・スタッドブック・インターナショナル**
Japan Association for International Racing and Stud Book

平成 24 年度 事業報告書

本財団では、国内外の競馬に関する情報の収集・提供業務や競馬の技術等に関する海外との交流業務を実施するとともに、軽種馬の登録業務を厳正に実施し、これらの登録情報の国内外への提供や海外の血統書統括機関との連携業務を実施しました。

また、平成 24 年 8 月 22 日、内閣府に公益目的事業の追加に伴う変更認定申請を行い、10 月 17 日、公益目的事業 3 「競走を引退した馬の繋養展示活動への助成及び情報提供等を行う事業」として追加認定を受け、平成 25 年から取り組むことになりました。

I 国際交流に関する事項(公益目的事業1)

1 競馬に関する情報の収集及び提供事業

(1) 海外競馬関連情報の収集及び国内への提供

(ア) 海外の競馬及び生産等に関する定期刊行物、書籍等から最新の話題やニュースを収集・翻訳・編集してホームページ等で広く一般に提供しました。

- ・海外競馬ニュース（毎週・ホームページ）

- ・海外競馬情報（毎月・ホームページに加え印刷物も配布）

(イ) アジア競馬会議・アジア競馬連盟のコーナーをホームページに新設しました。

(2) 我が国の競馬関連情報の海外への提供

(ア) 海外の競馬関係者ほか一般市民向けに、我が国の競馬及び軽種馬生産等に関する情報のほか、関係法令、競馬場、開催日程等の情報を外国語版（英、仏、中、韓）ホームページで提供しました。

- ・「Japan Racing Journal」
- ・「Horse Racing in Japan」2012年版発行

また、海外からのeメール・電話等での各種問合せに迅速に対応し情報提供を行いました。

(イ) 中央競馬のG1レースを中心として前後のレースを含めて総計116レースの映像をアメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、オーストラリア、ニュージーランド、中国（香港・マカオ）、シンガポール、マレーシア及びドバイに提供しました。また、それらのレースに関する情報を外国語版ホームページに掲載しました。

2 競馬の技術等に関する海外との交流事業

(1) 技術研修

(ア) 定期研修

5月30日から6月10日までの12日間にわたり、アジア競馬連盟(ARF)加盟国の競馬統括機関及び関係機関が公募し推薦する競馬開催執務員を対象に、我が国の競馬施行及び軽種馬生産全般に関する定期研修を実施しました。

講師には我が国の競馬運営及び競馬開催に従事する専門家があたりました。

- ・参加者：オーストラリア、中国（香港）、マレーシア、ニュージーランド、インド、韓国、シンガポールから各1名、モン

ゴルから2名の計9名

(イ) 専門研修

8月20日から8月27日までの8日間にわたり、アジア競馬連盟加盟国、アジア地域の競馬発展途上国の競馬関係者等を対象に、裁決/ハンデ、馬場管理等に関するより高度な専門知識及び技術の向上を図るための専門研修を実施しました。講師には、我が国の競馬に携わるそれぞれの専門家があたりました。

<参加者>

- ・裁決/ハンデ研修：インド、韓国、シンガポールから各1名の計3名
- ・馬場管理研修：オーストラリア、中国（香港）から各1名の計2名

(2) 国際交流行事等

(ア) 7月17日から4日間トルコのイスタンブールで開催された第34回アジア競馬会議において日本代表団事務局として、同時通訳の手配や会議参加登録などに関して代表団に対する支援を行いました。

(イ) 人馬の海外遠征を積極的に推進するため、海外遠征馬の出馬登録の窓口となり現地主催者との連絡及び調整を行い、遠征に係る事務手続き等について必要な支援を行いました。

3月のドバイワールドカップ及び12月の香港国際競走に際しては、本財団職員を現地に派遣し、現地主催者と日本からの遠征馬関係者との連絡調整にあたりました。

(ウ) 我が国の国際レース取材のため来日する報道関係者に対し、資料・情報の提供、取材援助、滞在・移動等の包括的な支援を行いました。

(3) 中国に関する事業

(ア) 中国における我が国の競馬に関する知識、技術等の普及を通して、人材育成を図るための事業を下記のとおり実施しました。

- ・ 3月28日から9日間、中国血統書統括機関である中国馬業協会の韓国才副理事長、趙春江常務理事ほか3名を研修生として受入れ、血統登録業務の実施状況についての実務指導とDNA型検査の実習等を実施。
- ・ 7月、JRA職員を講師として北京に派遣し、平成23年度北海道市場オータムセールにおいて馬を購入した関係者及び中国牧工商（集団）総公司スタッフに対して「競走馬の調教技術」の実技指導を実施。
- ・ 8月、来日した中国の馬生産者に対し、北海道市場サマーセールの実施状況や購買方法の説明及び北海道日高地区の生産関連施設と検疫施設の案内を実施。

(イ) 日中国交正常化40周年に当たり、関係団体と連携して、日中両国と馬産業の交流を促進するための「日中馬産業シンポジウム・展示商談会」を6月に北京において実施しました。また、「JRA 育成牧場管理指針―日常管理と馴致―」を中国語で500部作成し、シンポジウム参加者のほか中国関係者向けに配布しました。

Ⅱ 登録に関する事項(公益目的事業2)

1 軽種馬の登録事業

(1) 血統及び繁殖登録

登録規程、登録規程実施基準等に基づき業務を厳正に実施しました。血統登録の申込みは、内国産サラ系統（当歳）が前年より 179 頭減少、輸入馬も 23 頭減少しました。

繁殖登録の申込みは、血統登録済みのサラ系統雌が前年より 128 頭減少、輸入馬雌も 3 頭減少し、全体としては、135 頭減少しました。

(ア) 血統登録

区 分	品 種		平成 24 年度 申込み頭数	平成 23 年度 申込み頭数
内国産馬	サラ系統	当歳	6, 405	6, 584
		1 歳	308	306
		計	6, 713	6, 890
	アラ系統	当歳	8	13
		1 歳	0	0
		計	8	13
計		6, 721	6, 903	
輸入馬			131	154

(イ) 繁殖登録

区 分	品 種	性	平成 24 年度 申込み頭数	平成 23 年度 申込み頭数
血統登録 済みの馬	サラ系統	雄	18	22
		雌	990	1, 118
		計	1, 008	1, 140
	アラ系統	雄	0	2
		雌	3	4
		計	3	6

輸入馬	雄	5	2
	雌	77	80
	計	82	82

親子判定及び個体識別のためのDNA型検査を(公財)競走馬理化学研究所に委託しました。親子判定の件数は、前年より137頭減少しました。

個体識別は、輸入馬、繁殖登録(雄)等を対象に実施しました。

区 分		平成24年度頭数	平成23年度頭数
親子判定	サラ系統	6,758	6,890
	アラ系統	8	13
個体識別	サラ系統	357	305
	アラ系統	0	2

(2) 馬名登録

馬名登録実施基準に基づき実施した馬名登録は6,957件で、平成22年産の血統登録頭数が減少していることから、前年より273件減少しました。

区 分	審査・登録件数	
	平成24年度	平成23年度
新規登録	6,654	6,888
馬名変更	188	221
外国競走馬	8	11
繁殖登録馬	107	110
計	6,957	7,230

2 血統登録等の情報の提供事業

(1) 軽種馬の登録情報等の提供

血統情報、馬名情報等各種の情報について、ホームページ等で一般に公表したほか、競馬主催者団体をはじめ軽種馬生産者団体、マスコミなどに提供し、これらの機関等の最終制作物（ホームページ、印刷物等）を通じて国内外に広く公表しました。

(2) 血統書の発行

登録した軽種馬を国際標準に基づき和文血統書（サラブレッド、その他の品種）、欧文血統書（サラブレッド）に登載し、ホームページで国内外に広く公開しその内容を随時、更新しました。

(3) 軽種馬統計等の発行・公開

ライフステージ別の統計データ、輸出入馬などのデータを取りまとめ、「軽種馬統計」等の印刷物を発行したほか、統計データをホームページや軽種馬生産者団体の印刷物（JBBA ニュース）を通じて公開し広く一般に提供しました。

(4) 個体情報の提供

血統登録された馬については、「馬の健康手帳」に貼付される個体確認書を発行しました。また、添付した二次元バーコードの利用により、特徴図などの個体情報を提供しました。

3 海外の血統書統括機関との連携事業

(1) 国際血統書委員会 (ISBC) への参画

10月2日及び3日、英国ニューマーケットで国際血統書委員会年次会議が開催され、職員2名がアジア地域代表メンバーとして出席し、国際間の血統書承認に関する案件等について協議しました。

(2) アジア血統書会議(ASBC)の主宰

ISBC のアジア地域代表メンバーとして、インド血統書統括機関とともに 7 月 17 日、トルコ、イスタンブールにおいて第 11 回アジア血統書会議を主宰しました。17 の国と地域から 37 名が参加し、2010 年及び 2011 年の国際血統書委員会年次会議報告、地域報告等が行われました。

(3) 軽種馬の輸出入に関する事務

(ア) 輸出証明書等の交付等

軽種馬の輸出入に当たり、相手国の血統書統括機関との間で、国際基準に基づいて、当該馬に係る輸出証明書及び馬の個体識別手帳(パスポート)の交付・受領等の事務を行いました。

(イ) 馬名の承認に関する事務

国際基準に基づいて出生国の承認が必要になっている馬名の登録・変更照会を相互に行い、審査し承認しました。

4 登録事業に関するシステム関係

(1) 登録事業用コンピュータシステムの更新

血統登録、繁殖登録及び馬名登録の業務用のオフィスコンピューター、基本ソフト等を更新しました。

(2) システムの構築・改善と適切な管理運用

血統登録、繁殖登録、馬名登録及び関係団体との情報交換等の各種業務を効率的、効果的に推進するため、必要なシステムの構築・改善、適切な管理運用を行いました。

(ア) システムの構築・改善

馬名登録申込書の受理、記入漏れ等の確認、業務用端末への入力、申込内容と入力内容の照合などの作業の合理化を図るため、現在、紙ベー

スで行っている馬名登録申込みに加えて、インターネットを利用した「電子馬名登録申込システム」を構築しました。(平成 25 年から運用開始。)

また、生産者コードの管理、兄弟馬名チェック機能等のシステムの改善及び機能追加を行いました。

(イ) 適切な管理運用

競馬主催者や生産者団体等との間で恒常的に行う競馬情報や登録情報の安定的なデータ送受信を図るため、システムの適切な管理運用を行いました。

(3) 血統書データベースシステムの改善

血統・繁殖登録情報や種雄馬の繁殖成績情報を提供する血統書サービスをより多くの一般市民が閲覧できる環境にするため、その改善方法を整理しました。

5 その他

(1) マイクロチップの有効活用

種雄馬所有者が種付成績報告書（種雌馬との交配記録）の作成に当たり、マイクロチップ等を利用して種雌馬の個体情報を確認、記録するとともに、インターネットを利用して同報告ができるようにするための「種付情報管理システム」を構築しました。(平成 25 年から運用開始。)

(2) マイクロチップの普及定着

軽種馬へのマイクロチップの埋め込みを普及定着させるため、生産牧場等がマイクロチップの埋め込みに要した費用の一部を補助しました。

(3) 血統登録の審査技術水準の向上を目的とした研修会等への講師派遣等

関係団体等が行う技術研修会等に本財団職員を講師として派遣しました。

また、本財団においても、審査技能の定着向上等を目的とした研修会等を開催しました。

(ア) 日本中央競馬会の委嘱登録審査委員に対する研修会

(日本中央競馬会 3月13～14日、3月20～21日、3月28日)

(イ) 地方競馬全国協会の委嘱登録審査委員に対する研修会

(地方競馬全国協会 3月8日、3月23日)

(ウ) 日本中央競馬会職員一般研修

(日本中央競馬会 3月13日、3月20日)

(エ) 全国装蹄競技大会審査委員

(日本装蹄師会 10月14～16日)

Ⅲ 総務に関する事項

1 評議員会等の開催状況

(1) 評議員会

回	開催年月日	議決事項	当日の 議員数	当日の 出席数	議決の 結果
1	H24. 1. 24	①基本財産の設定（案）承認の件	9	8	全員賛成
		②平成24年度事業計画（案）承認の件 (H24. 1. 4～12. 31)	9	8	全員賛成
		③平成24年度収支予算（案）承認の件 (H24. 1. 4～12. 31)	9	8	全員賛成
		④公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル評議員会運営規則の制定（案）承認の件	9	8	全員賛成
		⑤役員の報酬の額の設定（案）承認の件	9	8	全員賛成
2	H24. 3. 14	①評議員の選任（案）の承認の件	8	8	全員賛成
		②平成23年度事業報告（案）承認の件 (H23. 1. 1～12. 31)	9	9	全員賛成
		③平成23年度収支決算（案）承認の件 (H23. 1. 1～12. 31)	9	9	全員賛成

		④平成 24 年度事業報告（案）承認の件 (H24. 1. 1～1. 3)	9	9	全員賛成
		⑤平成 24 年度収支決算（案）承認の件 (H24. 1. 1～1. 3)	9	9	全員賛成
		⑥理事及び監事の選任（案）承認の件	9	9	全員賛成
3	H24. 8. 2	①公益目的事業の追加に伴う変更認定申請書（案）承認の件	9	8	全員賛成
		②公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル定款の変更（案）承認の件	9	8	全員賛成
		③平成 24 年度収支補正予算（案）承認の件	9	8	全員賛成
4	H24. 11. 27	①評議員の選任（案）承認の件	8	8	全員賛成
		②平成 25 年度事業計画（案）承認の件	9	9	全員賛成
		③平成 25 年度収支予算（案）承認の件	9	9	全員賛成
		④公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル登録規程の一部改正（案）承認の件	9	9	全員賛成

(2) 理事会

回	開催年月日	議決事項	当日の理事数	当日の出席数	議決の結果
1	H24.1.17	①基本財産の設定（案）承認の件	6	6	全員賛成
		②平成 24 年度事業計画（案）承認の件 (H24. 1. 4～12. 31)	6	6	全員賛成
		③平成 24 年度収支予算（案）承認の件 (H24. 1. 4～12. 31)	6	6	全員賛成
		④公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル評議員会運営規則の制定（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑤公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル理事会運営規則の制定（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑥公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル資産管理運用規程の制定（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑦公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル登録審議会運営規則の制定（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑧財団法人ジャパン・スタッドブック・インター			

		ナショナルの規約の一部改正（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑨財団法人ジャパン・スタッドブック・インター ナショナル組織規程の一部改正（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑩財団法人ジャパン・スタッドブック・インター ナショナル会計規程の一部改正（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑪財団法人ジャパン・スタッドブック・インター ナショナル職員退職手当支給規程の一部改正 （案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑫役員の報酬の額の設定（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑬第1回評議員会の開催（案）承認の件 （報告事項）	6	6	全員賛成
		①公益財団法人ジャパン・スタッドブック・イン ターナショナル監事監査規程の制定について			
2	H24.2.28	①平成23年度事業報告（案）承認の件 （H23.1.1～12.31）			全員賛成
		②平成23年度収支決算（案）承認の件 （H23.1.1～12.31）	6	6	全員賛成
		③平成24年度事業報告（案）承認の件 （H24.1.1～1.3）	6	6	全員賛成
		④平成24年度収支決算（案）承認の件 （H24.1.1～1.3）	6	6	全員賛成
		⑤評議員の選任（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑥理事及び監事の選任（案）承認の件	6	6	全員賛成
		⑦第2回評議員会の開催（案）承認の件 （報告事項）	6	6	全員賛成
		①理事長及び常務理事の職務の執行状況につい て	6	6	全員賛成
		②引退名馬繋養展示事業（仮称）の追加と内閣府 への公益事業としての認定申請について			
3	H24.2.28	①理事長及び常務理事の選定（案）承認の件	6	6	全員賛成
		②顧問の委嘱期間の更新（案）承認の件	6	6	全員賛成
4	決議の省略 （H24.6.27）	①第3回評議員会の開催（案）承認の件	6	6	全員賛成
5	H24.8.2	①公益目的事業の追加に伴う変更認定申請書 （案）承認の件	6	6	全員賛成
		②公益財団法人ジャパン・スタッドブック・イン ターナショナル定款の変更（案）承認の件	6	6	全員賛成
		③平成24年度収支補正予算（案）承認の件			

		(H24. 1. 4~12. 31)	6	6	全員賛成
6	決議の省略 (H24.11.9)	①第4回評議員会の開催(案)承認の件	6	6	全員賛成
7	H24.11.27	①平成25年度事業計画(案)承認の件	6	6	全員賛成
		②平成25年度収支予算(案)承認の件	6	6	全員賛成
		③評議員の選任(案)承認の件	6	6	全員賛成
		④公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル組織規程の一部改正(案)承認の件	6	6	全員賛成
		⑤公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル登録規程の一部改正(案)承認の件	6	6	全員賛成
		⑥公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル登録規程実施基準の一部改正(案)承認の件	6	6	全員賛成
		⑦公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル馬名登録実施基準の一部改正(案)承認の件	6	6	全員賛成
		⑧公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル寄附金等取扱規程の制定(案)承認の件 (報告事項)	6	6	全員賛成
		①理事長及び常務理事の職務の執行状況について	6	6	全員賛成

2 評議員に関する事項

評議員 (9名)

氏名	就任年月日	辞任年月日	備考
雨宮敬徳	H24. 1. 4	H24. 10. 31	地方競馬全国協会 副理事長
井出道雄	H24. 3. 14		日本中央競馬会 副理事長
岡本金彌	H24. 1. 4		
国本哲秀	H24. 1. 4		日本馬主協会連合会 副会長
鈴木淑子	H24. 1. 4		
瀧島利雄	H24. 11. 27		地方競馬全国協会 理事
西村啓二	H24. 1. 4		(公社)日本軽種馬協会 副会長
畑山光伸	H24. 1. 4	H24. 2. 29	日本中央競馬会 副理事長
古屋 明	H24. 1. 4		
本村凌二	H24. 1. 4		

山本雅男	H24.1.4		
------	---------	--	--

3 理事・監事に関する事項

役員（理事6名：監事2名）

職名	氏名	勤務	就任年月日	辞任年月日	備考
理事長	滝澤 勇	常勤	H23.3.26		
常務理事	山田隆雄	常勤	H23.3.24		
理事	石田生男	常勤	H22.12.1		
〃	酒井俊夫	非常勤	H23.3.19		地方競馬全国協会理事
〃	塩田 忠	常勤	H22.12.1		
〃	松本有幸	常勤	H22.12.1		
監事	大城清也	非常勤	H22.12.1		公認会計士
〃	小島 薫	非常勤	H24.3.14		日本中央競馬会理事
〃	水野豊香	非常勤	H22.12.1	H24.2.29	日本中央競馬会理事

4 顧問に関する事項

職名	氏名	勤務	委嘱年月日	終了年月日	備考
顧問	小池尚明	非常勤	H23.3.26		

5 職員等に関する事項

組織	参与数	職員数	嘱託数	計	備考
総務部		5		5	
経営企画部	1	2	1	4	
国際業務部		6	1	7	
登録部		8	1	9	
情報システム部		3	1	4	
北海道事務所		4		4	
計	1	28	4	33	

6 許可、認可及び承認に関する事項

- (1) 公益変更認定 平成 24 年 10 月 17 日 内閣総理大臣
(2) 登録規程の変更 平成 24 年 11 月 30 日 農林水産大臣

7 登記に関する事項

- (1) 解散の登記及び設立の登記 平成 24 年 1 月 4 日 東京法務局港出張所
(2) 評議員、理事、監事及び代表理事の変更登記 平成 24 年 3 月 22 日 東京法務局港出張所

- | | | |
|--------------|-------------------|-----------|
| (3) 目的変更の登記 | 平成 24 年 10 月 17 日 | 東京法務局港出張所 |
| (4) 評議員の変更登記 | 平成 24 年 12 月 4 日 | 東京法務局港出張所 |

8 寄付金及び助成金に関する事項

(1) 日本中央競馬会	平成 24 年度助成金	404,305,562 円
(2) 地方競馬全国協会	平成 24 年度助成金	72,100,939 円
(3) 財全国競馬・畜産振興会	平成 24 年度助成金	16,554,841 円

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、附属明細書は作成しません。